

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 英語 指導案

<p>【自己課題】 ①多読・多聴させ、読む力、書く力を高める。 ②自分がかんだ内容を、自分の意見も含めて間違いを恐れず発表させる。</p>			
1.実施日	11月9日(金) 4校時	2.授業者・学級	伊藤彰子 2年2組 男16名、女14名 計30名
3.教科名	英語	4.単元名	PROGRAM 7 If You Wish to See a Change
5.単元の目標	セヴァンさんのメッセージを理解しよう		
6.単元の評価規準	<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】相手にセヴァンさんの言いたいことを伝えようとしている。また、相手が話したいことを促すよう、うなずいたり、相づち打ったりしている。</p> <p>【表現の能力】強勢や抑揚、語と語の連結、区切りに注意して、正しく音読できるようにする。また、セヴァンさんのスピーチを読んで、「自分だったら～したい」ということを書く。</p> <p>【理解の能力】セヴァンさんのスピーチを読んで、セヴァンさんが伝えたいことを読み取る。</p> <p>【言語や文化についての知識・理解】動名詞や look(become)+形容詞を用いた文や give+人 + もの を用いた文の構造を理解する。</p>		
7.単元(章)の指導計画	<p>1 動名詞を用いた文の構造を理解する 1時間</p> <p>2 look(become)+形容詞 を用いた文構造を理解する 1時間</p> <p>3 give+人 + もの を用いた文の構造を理解する 1時間</p> <p>4 セヴァンさんに関する英文(P65)を読む 1時間</p> <p>5 セヴァンさんの語り(P67, 69)を読む 1時間(本時)</p> <p>6 セヴァンさんの信念について、発表し合う。(1時間)</p>		
8.本時の指導目標	<p>☆セヴァンさんに関する英文を読み、要点を適切に読み取る。</p> <p>☆セヴァンさんの信念について、ペアで発表の準備をさせる。</p>		
9.本時と【自己課題】との関わり	<p>①教科書本文を一気に読ませながら、あらすじの正確な読みとり方を体験させる。</p> <p>②セヴァンさんの信念について、ペアで話し合うことで自分の意見を英語で発表する準備をさせる。</p>		

英語科学習指導案

日時 平成24年11月9日（金） 4校時
 学級 2年2組(男16名 女14名 計30名)
 授業者 伊藤 彰子

- 1 単元名（教材名）PROGRAM 7 If You Wish to See a Change
- 2 本時の目標 セヴァンさんに関する英文を読み、要点を適切に読み取る。
セヴァンさんの信念について、発表の準備をする。
- 3 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点 評価の観点
導入 8分	1. 挨拶 〈Today's Menu〉の確認 2. 音読 3. 弾丸インプット 4. 学習課題の設定	英語で元気に挨拶する。 教科書P 64、65、66、68を戻って読む。 ペアで、単語発音練習を行う。 （あとのStory Telling に必要な語などは念入りに）	・元気よく行う。 ・テンポ良く行う ・十分な声量と正しいアクセントで行うことができたか。
セヴァンさんが話したことを読み、そのあらすじを発表しよう。			
展開 40分	5. 読み取るポイントの提示 6. セヴァンさんの話しの第一次読解 7. Story Telling の準備	PCを使って教師とやりとりする。 ワークシートに文字で示された英問・英答するとともに、その部分にアンダーラインをする。 ワークシートに文字で示された質問に答える。 その部分にアンダーラインを引く。 セヴァンさんが伝えたいことを、ペアで発表する準備をする。 発表モデルの提示	・やりとりの中で生徒に内容を理解させる。 [表現] 各段落の第1文に注目することができたか。
まとめ 2分	9. 本時のまとめ 10. 次時の確認 11. 挨拶	・学習したことをまとめる。 ・家庭学習で取り組むことの確認。	